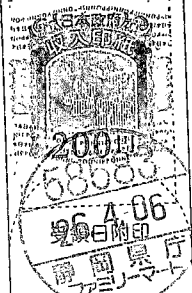
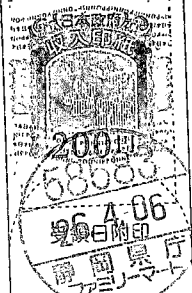
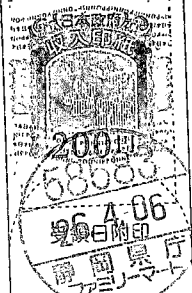


支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	静岡新聞データベース plus 日経テレコン利用料		
年 月 日	令和8年4月 6 日 ~ 令和 年 月 日	金 額	57,200 円

目 的	調査研究など政務活動を行う為の情報収集手段																	
使 途	令和8年 3月分 利用料 (2アカウント分)																	
政務活動・ 県政との 関連性	調査研究の為の情報収集をし、政策や質問に生かしていく。																	
<<領収書貼付枠>> <table border="1" style="float: right; margin-top: 10px;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">払込受領証 (コンビニエンスストア用)</td> </tr> <tr> <td>払込人氏名</td> <td>自民改革会議 様</td> </tr> <tr> <td>お客様コード</td> <td>■■■■■■■■■■</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>57200 円</td> </tr> <tr> <td>内消費税</td> <td>5200 円</td> </tr> <tr> <td>受取人</td> <td>日経メディアマーケティング株式会社</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">お客様控</td> </tr> </table>			払込受領証 (コンビニエンスストア用)		払込人氏名	自民改革会議 様	お客様コード	■■■■■■■■■■	金額	57200 円	内消費税	5200 円	受取人	日経メディアマーケティング株式会社			お客様控	
払込受領証 (コンビニエンスストア用)																		
払込人氏名	自民改革会議 様																	
お客様コード	■■■■■■■■■■																	
金額	57200 円																	
内消費税	5200 円																	
受取人	日経メディアマーケティング株式会社																	
																		
お客様控																		

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	57,200 円	100%	57,200 円

請求書

2026年04月01日

001/001

〒420-8601
静岡県
静岡市葵区追手町9-6

自民改革会議 様

002485 001/001 402AY1K002485#

ご請求番号	
お客様コード	
ご請求年月	2026年03月 ご利用代金
ご請求額	57,200 円

登録番号 T7010001025724

振込手数料は貴社にてご負担お願い申し上げます。

口座名 日経メディアマーケティング株式会社
振込先 三井住友銀行 東京中央支店 (当) 252732
三井住友銀行 京橋支店 (当) 6572717
みずほ銀行 兜町支店 (当) 0120986
三菱UFJ銀行 日本橋支店 (当) 9025980

〒100-8066
東京都千代田区大手町1-3-7

日経メディアマーケティング株式会社

お問い合わせ先：弊社ホームページのFAQをご参照、または下記担当まで
請求・入金室 kanri-o@nikkeimm.co.jp
静岡新聞社 054-284-9661

2026年03月 ご請求内訳

ご利用先名/ユーザーコード	月基本料	情報利用料	合計
政務調査事務所 静岡新聞データベースplus日経テレコン	26,000	0	26,000
政務調査事務所 静岡新聞データベースplus日経テレコン	26,000	0	26,000
項目計	52,000	0	52,000
合計(10%対象)	52,000	消費税	5,200
			請求額合計 57,200



支出証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	新聞購読料 (静岡・読売・毎日・朝日・産経・中日・日経・木材)		
年 月 日	令和8年3月26日~令和8年3月27日	金 額	60,710 円

目 的	調査研究に関する情報収集
使 途	令和8年3月分 購読料
政務活動・ 県政との 関連性	政務活動の調査研究における情報資料

《領収書貼付枠》

領収証 (口座振替)

支店 区域 順路 No
01 011 072

自民改革会議

振
様

品 名	数量	金額(円)	備 考	領収金額 (含消費税)
*朝日新聞	2	8,000		8,000 円
10%対象	0	(内消費税 0)		2026 年 03 月分 領収致しました。(引落日) 2026 年 03 月 26 日
8%対象	8,000	(内消費税 593)		

静岡中央新聞販売(株)

登録番号: T3080001023923

係

静岡市葵区竜南3丁目17-2

フリーダイヤル 0120-57-7700



TEL

054-295-7700

ご購入ありがとうございます。本証をご保存下さい。金額その他を訂正したものは無効です。

案分の理由 全て政務活動	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	60,710 円	100%	60,710 円



〒420-0853

静岡市葵区

追手町

県庁本館3F

<金融機関口座振替済>

9-6

領収証

(21-06)【お客様照会番号】

26年 3月分

ご購入ありがとうございます。
ございます。

自民改革会議

様

3-2

講読紙	数	金額
*毎日新聞 朝刊	2	8,400
*日本経済新聞	1	4,800
*静岡新聞	2	7,960
合計	*****	

*軽減税率対象

取次店 八千代町支

登録番号T7080001000654

26年 3月 26日

文字訂正印,領収印無きは無効



本店/静岡市葵区七間町8番地の20

☎420-0035 TEL (054)255-2231(代)

☎ 0120-40-2083

ご愛読ありがとうございます

上記新聞代金正に領収致しました



〒420-0853

静岡市葵区

追手町

県庁本館3F

<金融機関口座振替済>

9-6

領収証

(21-06)【お客様照会番号】

26年 3月分

ご購入ありがとうございます。
ございます。

自民改革会議

様

講読紙	数	金額
*産経新聞	2	7,800
*日刊木材新聞	1	6,750
*中日新聞	2	8,800
合計 [税込]	¥44,510	

*軽減税率対象

取次店 八千代町支

登録番号T7080001000654

26年 3月 26日

文字訂正印,領収印無きは無効



本店/静岡市葵区七間町8番地の20

☎420-0035 TEL (054)255-2231(代)

☎ 0120-40-2083

ご愛読ありがとうございます

上記新聞代金正に領収致しました



読売新聞 領収書

T4040001007854

☎ 区域113-00 全戸No 0058-000

お名前 自民改革会議

様

東館東 12-2-12-3

※は軽減税率対象 8%対象 ¥8,200 (税 ¥607)

2026年03月

銘柄部数金額 ◇左記の通り領収しました

1 ※ 読売新聞朝刊 2 8,200

2

3

合計 8,200円 領収日 年 月 日



読売センター静岡県庁前

株式会社よみうりエコー

静岡県静岡市葵区胸形通3-3-3

TEL 054(252)0441



領収印

3-3

自民改革会議 御中

発行日 2026年03月06日

領収証番号 0000000866

領 収 証

リコーリース株式会社




東京都港区東新橋1丁目5番2号


毎々格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
下記金額を正に領収させていただきましたこと、お知らせ申し上げます。

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

領 収 日	2026年 3月 4日
領 収 額	54,340 円

お支払方法	口座振替
振替口座	 口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。 シ〃ミンカイカクカイキ〃

領収明細書

契 約 番 号	請 求 期 間	回 数	金 額	消 費 税 等
	26. 3. 1~26. 3. 31	60	49400	4940

続きは裏面をご覧ください。

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報研費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	自民改革会議ホームページ更新費用		
年月日	令和8年3月31日 ~ 令和 年 月 日	金額	24,750 円

目的	県政に係る情報等を県民に報告
使途	令和8年3月分 更新料
政務活動・ 県政との 関連性	県の施策、議会での発言内容、政務活動状況などを掲載し、情報を広く伝えるとともに意見を聴取し、県政に反映させる。
<<領収書貼付枠>> 振込手数料 550 円 24,200 円+550 円=24,750 円	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	24,750 円	/	24,750 円
		100%	

処理日時 2026年03月27日 09時57分40秒

■取引情報

取引ID	260327000064680
受付番号	0327002
取引種別	振込振替
振込指定日	指定日 03月31日
取引名	03月27日作成分
振込メッセージ	-

■振込元情報

支払口座	[REDACTED]
------	------------

■振込先口座

振込先金融機関	浜松磐田信用金庫 (1503)
振込先口座	原島支店 (029) 普通 2130751
受取人名	かイマロ
登録名	株式会社イマクロ

■振込金額

入金金額	57,200円
税込手数料	550円
引落合計金額	57,750円

3-4 } 合
3-5 } 算

■依頼者情報

依頼者	[REDACTED]
依頼日	2026年03月27日

■承認者情報

承認者	[REDACTED]
承認期限	2026年03月31日
承認日時	2026年03月27日 09時57分
コメント	会派HP更新費用(R8.3月分) 政務活動費管理システム保守サポート費用(R8.3月分)

振込依頼を受付けました。
振込依頼は 3月31日扱いです。

3-4
3-5

NO. [REDACTED]
2026年 3月 25日

御 請 求 書

自民改革会議 様

Imacro Co.,

株式会社 **イマクロ**

〒435-0006 静岡県浜松市中央区下石町1-1-36

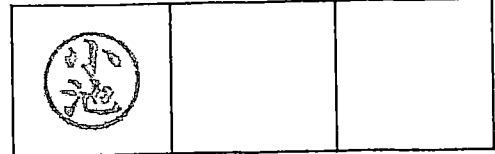
TEL 053-422-7047

登録番号 T3080401028126

担当者 小池 敏彦

下記の通り、ご請求申し上げます。

合計金額 ¥57,200



品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
自民改革会議様ホームページ				
2026年3月分サーバレンタル・更新管理費	1 式	22,000	22,000	
政務活動費管理システム				
2026年3月分保守サポート費用	1 式	30,000	30,000	
合計(税無)			¥52,000	
消費税(10%)			¥5,200	
総計(税込)			¥57,200	

備考:

振込先: 浜松磐田信用金庫 原島支店 (普)2130751 株式会社イマクロ 代表取締役 小池敏彦

領収書

3-4

2026年3月31日

自民改革会議様

Imacro Co., Ltd.

株式会社イマクロ

〒435-0006 静岡県浜松市中央区下石田町136

TEL 053-422-7017

登録番号 T3080401028126

下記の通り領収いたしました。

合計金額 **¥24,200 (内消費税 ¥2,200)**

収入

印紙

(以下明細)

商品名	単価	数量	金額
2026年3月分更新費用、サーバレンタル費用	22,000	1	¥22,000

税抜合計金額 ¥22,000

内消費税額(10%) ¥2,200

領収書

3-5

2026年2月27日

自民改革会議 様

Imacro Co., Ltd.

株式会社イマクロ

〒435-0006 静岡県浜松市中央区下石田町436

TEL 053-422-7017

登録番号 T3080401028126

下記の通り領収いたしました。

合計金額 **¥33,000 (内消費税 ¥3,000)**

収入

印紙

(以下明細)

商品名	単価	数量	金額
2026年2月分 政務活動費管理システム保守サポート費用	30,000	1	¥30,000

税抜合計金額 ¥30,000

内消費税額(10%) ¥3,000

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	zoom 有料会員 年会費 (R7年度3月分)		
年月日	令和 8年 3月 16日～ 令和 年 月 日	金額	2,391円

目的	_____
使途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____

《領収書貼付枠》

zoom 有料会員 年会費 1年間 ¥28,039
振込手数料 ¥660

28,039円×1/12 ≒ 2,336円
660円×1/12 = 55円

2,336 + 55 = 2,391円

ご利用明細  静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号		
08:03:16	067		
銀行番号	店番号	科目	口座番号
****	****	**	*****
お取扱店	お取引内容	お取引金額	
0128	電信振込	¥28,039	
お取扱枚数	00020103010101040104		
	おつり	残	高
キャッシング	手数料	時刻	お取扱い できない場合
	¥660	09390014	

お振込先明細・ご案内
 ミツイスミトモ
 ショトケン
 普通 9679508
 ストライフ・シヤル・ン(カ ショウノ
 ウタ"イコウ 様
 シ"ミンカイカクカイ" 様
 TEL [REDACTED]

06.520.38

(裏面もご覧ください)

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	2,391円	100%	2,391円

請求書

zoom

Zoom Communications, Inc.
55 Almaden Blvd, 6th Floor
San Jose, CA 95113

J-6

請求日: 2026年3月12日
請求書番号: [REDACTED]
お支払い条件: 請求書受領後の即時お支払い
お支払い期日: 2026年3月12日
アカウント番号: [REDACTED]
通貨: JPY
お支払い方法: Furikomi
アカウント情報: 自民改革会議

事業者登録番号: 00098
適格請求書発行事業者登録番号: T6700150118763

注文番号:

お客様の VAT / 納税番号:

Zoom の W-9

販売先住所: 葵区追手町 9-6,
静岡市, 静岡県 420-8601
Japan

info.jimin2026@gmail.com

請求先住所: 葵区追手町 9-6,
静岡市, 静岡県 420-8601
Japan

info.jimin2026@gmail.com

請求明細

請求内訳	請求期間	小計	税金、手数料、 各種料金	合計
品名: Zoom Workplace Pro Annual 数量: 1 単価: JPY25,490	2026年3月12日 - 2027年3月11日	JPY25,490	JPY2,549	JPY28,039
			小計	JPY25,490
		総額 (税金、手数料、各種料金込み)		JPY28,039
			請求残高	JPY0

税金、手数料、各種料金

3-6

品名	税金、手数料、各種料金の名称	裁判管轄	請求額	税金、手数料、追加料金の金額
Zoom Workplace Pro Annual	Consumption Tax 10.000%	Federal	JPY25,490	JPY2,549
税金、手数料、追加料金の合計				JPY2,549

取引明細

取引日付	取引番号	取引種類	説明	適用金額
2026年3月12日	P-406627704	入金 / 決済		JPY-28,039
請求総額				JPY28,039
請求残高				JPY0

請求書に関するお問い合わせ

[こちらをクリック](#)

Zoom One は Zoom Workplace に名称が変更されます。こちらの名称変更による、現在ご利用中のサービスへの影響はございません。また Zoom IQ (営業向け) は Zoom Revenue Accelerator に名称が変更されました。お客様のサービスはそのままご利用いただけます。こちらの名称変更による、現在のサブスクリプション料金に変更はございません。

定期プランは自動的に更新され、登録済みのお支払い方法で請求されます。各プランの請求期間、請求総額 (適用される税金および規制手数料が別途加算)、対象プロダクトの各請求期間については、上記の [請求の詳細] セクションに記載されています。更新日の前日まではいつでも zoom.us/billing でキャンセルできます。キャンセルはサブスクリプション期間の終了時に有効になります。

Zoom Communications, Inc. は消費税を徴収し、支払うものとします。

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>事務費</u> ・事務所費・人件費		
内容	事務用品購入料 3月分		
年月日	令和8年3月31日 ~ 令和 年 月 日	金額	20,561円

目的	_____
使途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____
<<領収書貼付枠>> 20,231円+330円(振込手数料) = 20,561円	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	20,561円	/	20,561円
		100%	

処理日時 2026年03月27日 09時59分03秒

■取引情報

取引ID	260327000066974
受付番号	0327003
取引種別	振込振替
振込指定日	指定日 03月31日
取引名	03月27日作成分
振込メッセージ	-

■振込元情報

支払口座	[REDACTED]
------	------------

■振込先口座

振込先金融機関	静岡銀行 (0149)
振込先口座	藤枝駅支店 (166) 普通 0128539
受取人名	かしまつたつみ
登録名	榎島村膳文堂

■振込金額

入金金額	20,231円
税込手数料	330円
引落合計金額	20,561円

■依頼者情報

依頼者	[REDACTED]
依頼日	2026年03月27日

■承認者情報

承認者	[REDACTED]
承認期限	2026年03月31日
承認日時	2026年03月27日 09時59分
コメント	文房具 (R8.3/20 切分)

振込依頼を受けました。
振込依頼は 3月31日扱いです。

No. 46113.47582

領 収 証

電子領収書に
つき印紙不要

自民改革会議 様

金額	¥20,231
----	---------

係 印



但 文具代

上記金額正に領収致しました

日付 2026年3月31日

内 訳

<input type="checkbox"/>	現 金	円
<input type="checkbox"/>	小切手	円
<input type="checkbox"/>	手 形	円
<input checked="" type="checkbox"/>	振 込	円
<input type="checkbox"/>	相 殺	円

オ フ ズ 用 品 専 門 店

株式会社 島 村 啓 文 堂

代表取締役 武 慶

静岡県静岡市東区1丁目15-8

TEL (054) 635-1305(代)

FAX (054) 635-1309

smartoffice 請求明細書

〒420-0853

静岡県静岡市葵区追手町9-6

自民改革会議

株式会社 島村膳文堂

登録番号 T6080001016445
〒426-0061

静岡県藤枝市田沼1丁目15番8号

御中

TEL: 054-635-1305
FAX: 054-635-1309

TEL: [REDACTED] FAX: [REDACTED]

当月ご請求金額 20,231 円

軽減税率(8%)対象商品は商品名の頭に「※」がつきます。

月日	伝票番号	注文 コード	商品名	税率	数量	単価 (税抜き)	金額 (税抜き)	行コメント
26/02/25	44307375	325374	コピーペーパー-高白色 A4 5000枚 A040J スマートバ		10	3,892	3,892	
			伝票コメント: 担当者: 自民改革会議 様			伝票計	3,892	
26/03/18	44369109	325372	コピーペーパー 中性紙 A4 5000枚 A020J スマートバ		10	3,892	3,892	
		325374	コピーペーパー-高白色 A4 5000枚 A040J スマートバ		10	3,892	3,892	
			伝票コメント: 担当者: 自民改革会議 様			伝票計	7,784	
26/03/18	44370107	184311	スティックのり消えいるピット PT-TC 20個 トンボ鉛筆		10	1,775	1,775	
		175162	修正テープ モノYX カートリッジ CT-YR4 トンボ鉛筆		10	189	567	
		353382	テプラPROテープ SS18K 白に黒文字 18mm キングジム		10	1,163	2,326	
		137248	USBメモリ3.1 ノック式32GB MF-PKU3032GBU エレコム		10	2,048	2,048	
			伝票コメント: 担当者: 自民改革会議 様			伝票計	6,716	
						商品合計(税抜)	18,392円	
						総合計(税抜)	18,392円	
						総合計(税込)	20,231円	
						【税率 8%対象	0円	(内消費税 0円)
						【税率 10%対象	20,231円	(内消費税 1,839円)
						【税率 0%対象	0円	(内消費税 0円)

smartofficeのご利用ありがとうございました。

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>事務費</u> ・事務所費・人件費		
内容	プロバイダー料 3月分		
年月日	令和8年3月31日 ~ 令和 年 月 日	金額	3,850円

目的	_____
使途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____
<<領収書貼付枠>> 3,520円+振込手数料330円=3,850円	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	3,850円	/	3,850円
		100%	

処理日時 2026年03月27日 09時55分21秒

■取引情報

取引ID	260327000061900
受付番号	0327001
取引種別	振込振替
振込指定日	指定日 03月31日
取引名	03月27日作成分
振込メッセージ	-

■振込元情報

支払口座	[REDACTED]
------	------------

■振込先口座

振込先金融機関	静岡銀行 (0149)
振込先口座	草薙支店 (147) 普通 0645922
受取人名	カ)トコちゃんねるカ
登録名	(株)トコちゃんねる静岡

■振込金額

入金金額	3,520円
税込手数料	330円
引落合計金額	3,850円

■依頼者情報

依頼者	[REDACTED]
依頼日	2026年03月27日

■承認者情報

承認者	[REDACTED]
承認期限	2026年03月31日
承認日時	2026年03月27日 09時55分
コメント	プロバイダー料金(R8.3月分)

振込依頼を受付けました。
振込依頼は 3月31日扱いです。

〒420-8601

静岡市葵区追手町9-6

自民改革会議 御中

適格請求書発行事業者登録番号 T1080001002664



3-p

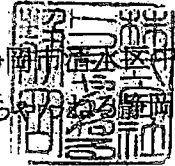
請求書

請求書No. [REDACTED]

2026年3月23日

自民改革会議 御中

〒424-0888 静岡市清水区中之郷2-1-5
株式会社 トコちゃんねる静岡



下記のとおりご請求申し上げます。

TEL 054-347-9811

請求金額

¥3,520 -

項	摘要	数量	単価	金額
1	ひかりファミリー隼コース(月払) 2026年3月分	2	¥1,600	¥3,200
小計				¥3,200
消費税 (10%)				¥320
合計				¥3,520

※お支払いは下記銀行弊社口座へ2026年4月末迄に お振り込み下さい。

静岡銀行 草薙支店

普通口座No. 0645922

口座名 株式会社 トコちゃんねる静岡

※振込手数料につきましては、貴社負担にてお願いいたします。

※ご請求内容についてお問合せの際は「アクロス請求書について」とご申告ください。

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等報酬費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	静岡銀行 Web-PCバンキング利用料、データ伝送利用料 3月分		
年月日	令和8年4月15日～ 令和 年 月 日	金額	5,500円

目的	_____																																																				
使途	_____																																																				
政務活動・ 県政との 関連性	_____																																																				
<<領収書貼付枠>> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">13</td> <td colspan="3" style="background-color: black; height: 15px;"></td> <td style="width: 5%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">14</td> <td colspan="3" style="background-color: black; height: 15px;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">15</td> <td colspan="3" style="background-color: black; height: 15px;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">16</td> <td colspan="3" style="background-color: black; height: 15px;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">17</td> <td colspan="3" style="background-color: black; height: 15px;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">18</td> <td colspan="3" style="background-color: black; height: 15px;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="width: 10%;">08-04-15</td> <td style="width: 5%;">BF</td> <td style="width: 20%;">3-9 (*1,650</td> <td style="width: 60%;">WEB-PCデスクリョウ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">20</td> <td>08-04-15</td> <td>BF</td> <td>*3,850</td> <td>データ伝送</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">21</td> <td>08-04-20</td> <td>BF</td> <td>3-11 *57,602</td> <td>RL)リコーシャハポン</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">22</td> <td colspan="3"></td> <td></td> </tr> </table>				13					14					15					16					17					18					19	08-04-15	BF	3-9 (*1,650	WEB-PCデスクリョウ	20	08-04-15	BF	*3,850	データ伝送	21	08-04-20	BF	3-11 *57,602	RL)リコーシャハポン	22				
13																																																					
14																																																					
15																																																					
16																																																					
17																																																					
18																																																					
19	08-04-15	BF	3-9 (*1,650	WEB-PCデスクリョウ																																																	
20	08-04-15	BF	*3,850	データ伝送																																																	
21	08-04-20	BF	3-11 *57,602	RL)リコーシャハポン																																																	
22																																																					

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	5,500円	100%	5,500円

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	電話料 1月分		
年 月 日	令和 8年3月31日～ 令和 年 月 日	金 額	6,006 円

目的	_____
使 途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____

※納付場所等は裏面を御覧ください。

静岡県 納入通知書兼領収書 公

56

420-8601
静岡県静岡市葵区追手町
9-6

自民改革会議 代表 鈴木 澄美
(電話料金) 様

年 度	令和 7年度	会計科目	会計 01 款 14 項 07 目 02 節 01		
収納機関 番号	22000	納付番号	25000 01121 01000 22915		
調定番号	2501499-	1	確認番号	072427	納付区分 315
金 額	6,006 円		納期限	令和 8年 3月31日	

所属名(連絡先) 財務部 総務課 電話:

ただし 県庁舎管理費負担金
NTT電話使用料(令和8年1月分)

上記の金額を納期限までに納めてください。
令和 8年 3月16日

静岡県知事

指 定
静岡県指定代理金融機関
収納代理

上記の金額を領収しました。

領収白付印

8. 3. 31

静岡銀行

ゆうちょ銀行・郵便局の窓口又はATMでお支払いの場合は、左記一紙をお出しください。

案分の理由 全て政務活動	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	6,006 円	/	
		100%	6,006 円

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	コピーカウント料 3/20 検針分		
年 月 日	令和 8 年 4 月 20 日～ 令和 年 月 日	金 額	57,602 円

目 的	資料等のコピー
使 途	令和8年3月分 カウント料
政務活動・ 県政との 関連性	政務活動に関する資料作成
<<領収書貼付枠>> 通帳の写しは < 3-9 > に添付	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	57,602 円	/	57,602 円
		100%	

3-11

RICOH

発行日 2026年 4月25日
領収証No. BB4390

領収証

自民改革会議 様

いつもリコー商品をご愛顧いただきましてありがとうございます。
2026年 4月20日にお支払いいただきました代金の領収証を
お送りいたしますのでご査収ください。

領収種別 自振
金額 ¥57,602
但し、簡請代として

印紙税申告納
付につき大森
税務署承認済

リコージャパン株式会社
東京都大田区中馬込一丁目



(お問合わせ)
部 門 請求書お問い合わせ窓口
TEL 0120-611-099

※当社ではこのフォームでの領収証には、黒色の印鑑を使用しております。
※金額等を訂正したものは無効とします。
※再発行は出来ませんので、大切に保管願います。
※入金取消し等の連絡があった場合、本領収証は無効となります。

ご請求書
(兼 振替予定金額のお知らせ)

RICOH

420-8601
静岡県静岡市葵区追手町
9-6 静岡県庁本館3F

自民改革会議 様

レージ:0001/0003

発行日2026年03月23日 請求No.

登録番号:T1010001110829

お問合わせ 請求書お問い合わせ窓口

吹田市江の木町34-5



3-//

323AKA1002628# 004070 0001/0003

TEL:0120-611-099 5010315 50100152

※電話番号のお掛け間違いにご注意ください

お客様コード

下記の通りご請求申し上げます。

2026年03月20日締分 振替口座は右記の通りです。

今回ご請求金額(税込) 57,602 円

2026年04月20日に上記金額を振替させていただきます。

【お取引明細】

月日	商品名	伝票No. ご発注No.・備考	数量	単価	お買上金額 [税抜]	消費税金額
03.05	RICOH MP Pトナー ブラック C3503	514828 設置先: 自民改革会議	1	0	0	--
03.20	IMC3000 パフォーマンスチャージ	588001 03/10 シメ			4,368	--
03.20	IMC3000 パフォーマンスチャージ	588002 03/10 シメ			7,286	--
03.20	IMC3500 パフォーマンスチャージ	588003 03/10 シメ			22,726	--
03.20	IMC3500 パフォーマンスチャージ	588004 03/10 シメ			17,986	--
	お買上金額 合計	(税込)	57,602)		52,366	5,236
		10%対象 (税込)	57,602)		52,366	5,236

振替銀行	支店	種類	口座番号

【お知らせ】

お問合せの際は、請求書右上の請求Noをお伝え下さい。お振込の場合は手数料ご負担をお願い致します。手数料不要の口座引落もご用意しております。

サービス料金計算明細

<伝票No. 588001 >

・トナー込み契約です。

IMC3000 機番: 624150	今回検針内容 3月10日	前回検針内容 2月10日	ご使用カウント
モノカラー総出力	16,868 カウント	16,719 カウント	149 カウント
フルカラー総出力 ①	10,201 カウント	10,104 カウント	97 カウント
フルカラーコピー (①-②)	2,163 カウント	2,163 カウント	0 カウント
フルカラープリント ②	8,038 カウント	7,941 カウント	97 カウント

パフォーマンスチャージ	単価/金額	カウント/月/率	内訳金額
基本料金	3,900円	1ヶ月	3,900円
7年目以降アップ額			468円
合計(税抜き)			4,368円

<伝票No. 588002 >

・トナー込み契約です。

設置先名: 自民改革会議 IMC3000 機番: 658066	今回検針内容 3月10日	前回検針内容 2月10日	ご使用カウント
モノカラー総出力	144,785 カウント	142,602 カウント	2,183 カウント
フルカラー総出力 ①	23,448 カウント	23,278 カウント	170 カウント
フルカラーコピー (①-②)	17,698 カウント	17,618 カウント	80 カウント
フルカラープリント ②	5,750 カウント	5,660 カウント	90 カウント

ご 請 求 書

RICOH

420-8601
静岡県静岡市葵区追手町
9-6 静岡県庁本館3F

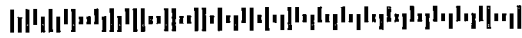
ページ:0002/0003

発行日2026年03月23日 請求No. [REDACTED]

自民改革会議 様

リコージャパン株式会社
登録番号:T1010001110829
お問合わせ 請求書お問い合わせ窓口
吹田市江の木町34-5

3-11



TEL:0120-611-099 5010315 50100152
※電話番号のお掛け間違いにご注意ください

323AKA1002628 004071 0002/0003

お客様コード	単価/金額	カウント/月/率	内訳金額
パフォーマンスチャージ			
モノカラー総出力		2,183カウント	
控除 1%の控除カウント		22カウント	
請求カウント		2,161カウント	
1 - 2000 /月	2.3円	2,000カウント	4,600円
2001 - 5000 /月	1.8円	161カウント	289円
フルカラーコピー		80カウント	
控除 1%の控除カウント		1カウント	
請求カウント		79カウント	
1 - 1000 /月	15.6円	79カウント	1,232円
フルカラープリント		90カウント	
控除 1%の控除カウント		1カウント	
請求カウント		89カウント	
1 - 1000 /月	13.1円	89カウント	1,165円
合計(税抜き)			7,286円

<伝票No. 588003 >
・トナー込み契約です。

設置先名: 自民改革会議
IMC3500

機番: 634882

モノカラー総出力
フルカラー総出力 ①
フルカラーコピー (①-②)
フルカラープリント ②

今回検針内容	前回検針内容	ご使用カウント
3月10日	2月10日	
109,648 カウント	107,878 カウント	1,770 カウント
65,382 カウント	63,978 カウント	1,404 カウント
29,585 カウント	29,284 カウント	301 カウント
35,797 カウント	34,694 カウント	1,103 カウント

パフォーマンスチャージ	単価/金額	カウント/月/率	内訳金額
モノカラー総出力		1,770カウント	
控除 1%の控除カウント		18カウント	
請求カウント		1,752カウント	
1 - 2000 /月	2.3円	1,752カウント	4,029円
フルカラーコピー		301カウント	
控除 1%の控除カウント		4カウント	
請求カウント		297カウント	
1 - 1000 /月	15.6円	297カウント	4,633円
フルカラープリント		1,103カウント	
控除 1%の控除カウント		12カウント	
請求カウント		1,091カウント	
1 - 1000 /月	13.1円	1,000カウント	13,100円
1001 - 4000 /月	10.6円	91カウント	964円
合計(税抜き)			22,726円

<伝票No. 588004 >
・トナー込み契約です。

設置先名: 自民改革会議
IMC3500

機番: 634903

モノカラー総出力
フルカラー総出力 ①
フルカラーコピー (①-②)
フルカラープリント ②

今回検針内容	前回検針内容	ご使用カウント
3月10日	2月10日	
189,734 カウント	184,736 カウント	4,998 カウント
98,490 カウント	97,878 カウント	612 カウント
66,242 カウント	66,179 カウント	63 カウント
32,248 カウント	31,699 カウント	549 カウント

ご 請 求 書

RICOH

420-8601
静岡県静岡市葵区追手町
9-6 静岡県庁本館3F

自民改革会議 様

〒-ジ:0003/0003

発行日2026年03月23日 請求No. [REDACTED]

リコー・ジャパン株式会社

登録番号:T1010001110829

お問い合わせ 請求書お問い合わせ窓口

吹田市江の木町34-5



3-11



TEL:0120-611-099 5010315 50100152

※電話番号のお掛け間違いにご注意ください

323AKA1002628 004072 0003/0003

お客様コード	単価/金額	カウント/月/率	内訳金額
パフォーマンスチャージ			
モノカラー総出力		4,998カウント	
控除1%の控除カウント		50カウント	
請求カウント		4,948カウント	
1 - 2000 /月	2.3円	2,000カウント	4,600円
2001 - 5000 /月	1.8円	2,948カウント	5,306円
フルカラーコピー		63カウント	
控除1%の控除カウント		1カウント	
請求カウント		62カウント	
1 - 1000 /月	15.6円	62カウント	967円
フルカラープリント		549カウント	
控除1%の控除カウント		6カウント	
請求カウント		543カウント	
1 - 1000 /月	13.1円	543カウント	7,113円
合計(税抜き)			17,986円

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	『国会便覧』163版		
年月日	令和8年 3月 31日 ~ 令和 年 月 日	金額	7,733 円

目的	県政・社会情勢に関する情報収集
使途	2冊購入代
政務活動・ 県政との 関連性	政策や質問の参考とする。
<<領収書貼付枠>> 7,183 円+振込手数料 550 円=7,733 円 ↓ (@3,100 円×2=6,200 円、送料 330 円、 合計 6,530 円 消費税分 653 円)	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	7,733 円	/	7,733 円
		100%	

処理日時 2026年03月31日 13時30分18秒

■取引情報

取引ID	260331000638499
受付番号	0331001
取引種別	振込振替
振込指定日	操作日 03月31日
取引名	03月31日作成分
振込メッセージ	-

■振込元情報

支払口座	[REDACTED]
------	------------

■振込先口座

振込先金融機関	みずほ銀行 (0001)
振込先口座	四谷支店 (036) 普通 1896304
受取人名	シムリ イニシアティブ (株)
登録名	シムリ イニシアティブ (株)

■振込金額

入金金額	7,183円
引当手数料	550円
引落合計金額	7,733円

■依頼者情報

依頼者	[REDACTED]
依頼日	2026年03月31日

■承認者情報

承認者	[REDACTED]
承認期限	2026年03月31日
承認日時	2026年03月31日 13時30分
コメント	『国会便覧』163版 2冊

振込依頼を受付けました。

令和 8年 3月分給与 明細書

自民改革会議

氏名 様
所属

3-13

支給日 令和 8年 3月31日

受領印

勤 務 意		支 給		控 除		そ の 他	
所定就労日	21.00	基本給(月給)	250,000	健康保険料	12,493	年末調整還付	0
				介護保険料	2,106	年末調整徴収	0
		非課税通勤費	10,080	厚生年金保険	23,790		
				社保料調整	0		
		前月修正	0	雇用保険料	1,430	合 計	0
				所得税	4,700	差引支給額	201,961
				住民税	13,600		
						振 込 支 給 額	
				(減税前税額)	0		
				(定額減税額)	0		
						合 計	201,961
						現金支給額	0
						現物支給額	0
						基本保険料	7,683
						特定保険料	4,810
						社会保険料計	39,819
		合 計	260,080	合 計	58,119		

税 額 表	甲欄
扶 養 人 数	0

令和 8年 3月分給与 明細書

自民改革会議

氏名 様
所属

支給日 令和 8年 3月31日

受領印

勤 務 意		支 給		控 除		そ の 他	
所定就労日	21.00	基本給(月給)	215,000	健康保険料	10,571	年末調整還付	0
				介護保険料	1,782	年末調整徴収	0
		非課税通勤費	0	厚生年金保険	20,130		
				社保料調整	0		
		前月修正	0	雇用保険料	1,182	合 計	0
				所得税	3,700	差引支給額	166,835
				住民税	10,800		
						振 込 支 給 額	
				(減税前税額)	0		
				(定額減税額)	0		
						合 計	166,835
						現金支給額	0
						現物支給額	0
						基本保険料	6,501
						特定保険料	4,070
						社会保険料計	33,665
		合 計	215,000	合 計	48,165		

税 額 表	甲欄
扶 養 人 数	0

@ 475,080

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)


経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ 人件費		
内容	社会保険料事業主負担分 2月分		
年月日	令和8年3月31日 ~ 令和 年 月 日	金額	72,984 円

目的	_____
使途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____
《領収書貼付枠》	

納入告知書 納付書 領収証書

国庫金 厚生保険

年度	年金特別会計	厚生労働省所管	取扱庁番号	取扱庁名
7	0343	6118	00064145	厚生労働省年金局(静岡)



納付目的	健康保険料 厚生年金保険料 子ども子育て拠出金
令和 7年度	

納付月	令和 8年 2月分
納付期	令和 8年 3月31日 右記のとおり納付してください。

健康勘定	厚生年金勘定	業務勘定
健康保険料	厚生年金保険料	子ども子育て拠出金
54672 円	87840 円	1728 円

事業所整理記号	事業所番号	うち証券受領
00500	122539010002	3757277384

取納機関番号	納付番号	確認番号
00500	122539010002	3757277384

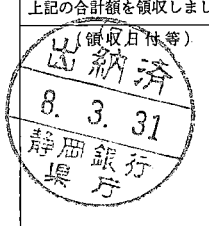
証券受領	合計額
全部 一部	千 百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円
	¥ 1 4 4 2 4 0

納付場所 日本銀行本店、支店、代理店、歳入代理店又は日本年金機構
静岡 年金事務所 420-8601 静岡市 葵区 追手町 9-6

延滞金の 期限内に完納されなかったときは、延滞金の納付を要します。
計算方法 (健康保険法第181条、同法附則第9条、厚生年金保険法第87条、同法附則第17条の14、子ども・子育て支援法第71条)
弁済の充當の順序は、元本に充て、次いで延滞金に充てる。

歳入徴収官 厚生労働省年金局事業管理課長 自民改革会議 様

上記の合計額を領収しました。



年金事務所に窓口以外で、日本年金機構の職員がこの領収証書により領収することはありません。この納入告知書(納付書)はPay-easy(ペイジー)対応のATM、インターネットバンキング等を利用して納付することができます。 翌年度5月1日以降現年度歳入組入

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	72,984 円	100%	72,984 円

令和 8年 2月分給与 明細書

自民改革会議

氏名 様
所属

3-15

支給日 令和 8年 2月27日

受領印

勤 怠		支 給		控 除		そ の 他	
所定就労日	18.00	基本給(月給)	250,000	健康保険料	12,740	年末調整還付	0
				介護保険料	2,067	年末調整徴収	0
		非課税通勤費	10,080	厚生年金保険	23,790		
				社保料調整	0		
		前月修正	0	雇用保険料	1,430	合 計	0
						差引支給額	201,753
				所得税	4,700	振 込 支 給 額	
				住民税	13,600		
				(減税前税額)	0		
				(定額減税額)	0	合 計	201,753
						現金支給額	0
						現物支給額	0
						基本保険料	7,683
						特定保険料	5,057
						社会保険料計	40,027
		合 計	260,080	合 計	58,327		

税 額 表	甲欄
扶養人数	0

38,597

令和 8年 2月分給与 明細書

自民改革会議

氏名 様
所属

支給日 令和 8年 2月27日

受領印

勤 怠		支 給		控 除		そ の 他	
所定就労日	18.00	基本給(月給)	215,000	健康保険料	10,780	年末調整還付	0
				介護保険料	1,749	年末調整徴収	0
		非課税通勤費	0	厚生年金保険	20,130		
				社保料調整	0		
		前月修正	0	雇用保険料	1,182	合 計	0
						差引支給額	166,659
				所得税	3,700	振 込 支 給 額	
				住民税	10,800		
				(減税前税額)	0		
				(定額減税額)	0	合 計	166,659
						現金支給額	0
						現物支給額	0
						基本保険料	6,501
						特定保険料	4,279
						社会保険料計	33,841
		合 計	215,000	合 計	48,341		

税 額 表	甲欄
扶養人数	0

32,659

@71,256

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	会派視察 岡山県・愛知県 3月17日～18日 14名分		
年月日	令和8年 3月 31日 ~ 令和 年 月 日	金額	827,140円

目的	報告書参照
使途	視察代
政務活動・ 県政との 関連性	報告書参照
<<領収書貼付枠>> $826,590 \text{円} + \text{振込手数料 } 550 \text{円} = 827,140 \text{円}$	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	827,140円	/	827,140円
		100%	

処理日時 2026年03月27日 10時01分14秒

■取引情報

取引ID	260327000073866
受付番号	0327004
取引種別	振込振替
振込指定日	指定日 03月31日
取引名	03月27日作成分
振込メッセージ	—

■振込元情報

支払口座	[REDACTED]
------	------------

■振込先口座

振込先金融機関	みずほ銀行 (0001)
振込先口座	東武支店 (644) 当座 7026803
受取人名	トワトップツアーズ(株)
登録名	東武トップツアーズ(株)

■振込金額

入金金額	826,590円
税込手数料	550円
引落合計金額	827,140円

■依頼者情報

依頼者	[REDACTED]
依頼日	2026年03月27日

■承認者情報

承認者	[REDACTED]
承認期限	2026年03月31日
承認日時	2026年03月27日 10時01分
コメント	会派視察(岡山・愛知 3/17~18 14名)

振込依頼を受けました。
振込依頼は 3月31日扱いです。

3-15

旅行費明細書

NO. 1

自民改革会議

様

2026年3月18日

ご旅行名称	県外視察 (図書館)	人員	14名
ご旅行先	岡山・愛知	営業担当者名	
ご旅行日	2026年3月17日 (火) ~3月18日 (水)	添乗者氏名	

東武トップツアーズ株式会社

静岡支店長



毎度お引立頂きまして誠にありがとうございます。

この度のご旅行につきまして下記のとおりご精算申し上げますのでご査収ください。

種別	人員	単価 (円)	金額 (円)	摘要
旅行前受金				年 月 日入金
旅行前受金				年 月 日入金
旅行前受金				年 月 日入金
旅行前受金				年 月 日入金
お預り金合計 (A)			0	

種別	人員	単価 (円)	金額 (円)	摘要	消費税区分
JR代金	1	33,580	33,580	天野県議 (静岡~岡山~名古屋・豊橋~静岡)	課税10%
JR代金	1	35,850	35,850	落合県議 (藤枝~静岡~岡山~名古屋~静岡~藤枝)	課税10%
JR代金	1	33,760	33,760	河原崎聖県議 (島田~掛川~岡山~名古屋・豊橋~静岡~島田)	課税10%
JR代金	1	36,870	36,870	坪内県議 (三島~岡山~名古屋・豊橋~静岡~三島)	課税10%
JR代金	1	35,850	35,850	西原県議 (藤枝~静岡~岡山~名古屋~静岡~藤枝)	課税10%
JR代金	1	31,820	31,820	市川県議 (浜松~岡山~名古屋~浜松)	課税10%
JR代金	1	34,890	34,890	勝俣県議 (三島~岡山~名古屋・豊橋~静岡)	課税10%
JR代金	1	31,500	31,500	杉本県議 (浜松~岡山~名古屋・豊橋~静岡)	課税10%
JR代金	1	34,260	34,260	望月県議 (新富士~岡山~名古屋・豊橋~新富士)	課税10%
JR代金	1	32,520	32,520	岩田県議 (三島~岡山~三島)	課税10%
JR代金	1	35,990	35,990	加藤県議 (三島~岡山~名古屋・豊橋~三島)	課税10%
JR代金	1	31,250	31,250	河原崎全県議 (掛川~邑久~岡山~名古屋・豊橋~掛川)	課税10%
JR代金	1	13,610	13,610	伊藤県議 (岡山~名古屋)	課税10%
貸切バス代	1	70,000	70,000	1日目	課税10%
貸切バス代	1	141,510	141,510	2日目	課税10%
有料道路代	1	10,000	10,000		課税10%
駐車場代	1	11,000	11,000		課税10%
宿泊代	9	18,700	168,300		課税10%
手土産代	1	4,030	4,030	岡山、豊橋	軽減
支出金合計 (B)			826,590	課税額及び消費税額計	826,590
					75,076

差引ご精算額 (A - B) -826,590

上記内容について相違ないことを承認いたしました。

支店長印	経理担当者印	団体コード	整理番号

組織名

契約責任者

印

自民改革会議 会派県外視察報告書 (図書館)



1 日 時 令和8年3月17日(火)～18日(水)

2 視察先 岡山県立図書館、安城市図書情報館、豊橋市まちなか図書館

3 参加者 天野 一県議、落合慎悟県議(17日のみ)、鈴木澄美県議、河原崎聖県議、坪内秀樹県議、西原明美県議(17日のみ)、市川秀之県議(17日のみ)、勝俣 昇県議、杉本好重県議、望月香世子県議、岩田徹也県議(17日のみ)、加藤祐喜県議、河原崎全県議、伊藤謙一県議(17日のみ)

4 目 的 本県の重要課題の一つである新県立図書館整備について、評価の高い県立図書館及び市立図書館を視察することによって、公共図書館に対する理解を深め、新館整備の見直しを進めていく上での参考とする。

5 日 程 令和8年3月17日(火)

各自最寄り駅から 13:00 岡山駅集合 13:15～15:00 岡山県立図書館
館 15:40 岡山駅発 17:18 名古屋駅着(現地時間) 17:30 ホテル着
3月18日(水)

8:30 ホテル発 [貸切バス] 9:30～11:00 安城市図書情報館 [貸切バス]
(昼食) 13:00～14:30 豊橋市まちなか図書館 [徒歩]
15:00 豊橋駅解散 各自最寄り駅まで

6 内 容

(1) 岡山県立図書館(岡山市北区丸の内2丁目6-30)

ア 日 時 3月17日(火) 13:15～15:00

イ 応対者 館長 大西治郎、副館長 笠原和美、総括参事(総務・メディア課長)
藤原由典

ウ 聴取内容

(ア) 現状の概略、開館までの経緯、(大西館長の挨拶から)

- ・現状の概略：都道府県立図書館の中で、来館者数は14年連続1位、個人貸出冊数は5年連続1位である。閲覧室の資料の配置及びレファレンスカウンターは主題別6部門制を採用している。
- ・開館までの主な経緯：本県の県立図書館は岡山県総合文化センターの一部であった。昭和62年、老朽化、狭隘化のため再編整備検討委員会を設置、答申をいただき、それをもとに、平成元年には県立図書館基本構想(案)を公表、平成2年には県立図書館・公文書館基本計画(案)、平成5年には基本設計が公表された。その後、財政上の理由から事業凍結があったが、平成9年、建設場所と基本計画を見直し、平成11年、県立図書館基本計画を公表し、平成14年に起工、平成16年に竣工、岡山県立図書館を設置、同年9月に開館した。今年で21年目を迎えている。

(以下は、藤原統括参事の説明による)

(イ) 職 員

正規職員 事務職員 11人、司書 30人 計 41人

会計年度任用職員 准司書 22 人、事務員 10 人、図書整理員 39 人 計 71 人
合計 112 人（うち司書資格あり 58 人）

(ウ) 施設

- a. 規模等 敷地面積 13,277 m²、延床面積 18,193 m²
建物：地上 4 階 地下 1 階、駐車場 172 台 ※有料 年約 1,100 万円
建設費 約 110 億円
- b. 図書収蔵能力 約 230 万冊〔閲覧室 30 万冊、書庫 200 万冊（固定書庫 50 万冊、集密書庫 110 万冊、自動化書庫 40 万冊）、貴重書庫 1 万冊〕
- c. 有料貸出施設 多目的ホール、デジタル情報シアター、メディア工房、サークル活動室①② ※収入約 1,000 万円

(エ) 図書館サービス

- a. 専門職員によるレファレンス体制は、主題別 6 部門制（総合サービス、人文科学、児童資料、社会科学、自然科学、郷土資料）をとっている。県民の調査・研究にきめ細かく対応するためのものであり、当館の特徴と言える。レファレンス対応件数が非常に高いことが、その充実ぶりを証明している。
- b. 非来館型サービスを充実させるため、令和 4 年度から有料宅配サービスを開始した。遠隔地の県民が市町村立図書館を経由せず、当館の資料を直接利用できるものである。
- c. 当館資料及び県内図書館資料を県下全域の県民が利用可能とするため、資料情報は、岡山県図書館横断検索システム、図書館間相互貸借システム、物流網は、岡山県立図書館資料搬送事業を充実させている。
- d. 市町村立図書館への支援については、従来の職員研修の開催、図書館勤務経験のない市町村職員への専門実務研修の受入、巡回相談事業に加え、当館職員による各市町村担当者制度を始めた。
- e. 学校支援も当館が注力している一つであり、県立学校向けに学校セットの貸出（テーマ別、授業で活用）を行っている。なお、岡山県は、学校図書館の充実に力を入れており、県立学校の多くに学校司書を配置している。
- f. 電子図書館機能を充実させるため、「デジタル岡山大百科」を作成し、継続して充実を図っている。
- g. 蔵書冊数は現在約 165 万冊であり、新刊図書の積極的収集を図るほか、新刊児童図書の全点購入を行うなど、資料の充実を目指している。
- h. その他：財源対策として、ふるさと納税（子どもの本の充実）、雑誌スポンサー制度（34 社、93 誌）等を活用し、約 300 万円の利益を上げている。

エ 質疑応答

Q1:職員体制が充実しているが、どのようにして司書を確保しているのか。

A1: 先ず、正規職員の司書をそろえ、その後に会計年度職員等を確保している。そのバランスを大切にしている。H20 の財政危機宣言の時でも、減員にならなかったことは有難かった。最近では以前と比較して希望者が半減しており、県外にも募っている。行政職員よりも司書を重視しており、司書の専門性を活かした運営を心掛けている。実際の業務では、市町村図書館や学校図書館の支援は正規職員（司書）が受け持ち、貸出・返却カウンター業務は会計年度職員が担当している。

Q2: 有料としている部分の収入はどのような扱いになっているか。

A2: 多目的ホール等の有料貸出施設、駐車場、有料宅配サービス等で得た収入は県の管理となり、建物の維持管理に充てている。

Q3: 市町村立図書館では専門書の購入が難しいと思われるが、その点についてはどのようなになっているか。

開架（閲覧室）と閉架書庫はどのような仕分けにしているか。

A3: 市町村立図書館との蔵書のすみ分けははっきりさせたいと思っている。閲覧室には新しい資料を配置し、閉架書庫には古い資料、利用の少ない資料を置いている。

Q3: 中期サービス目標の第4次の期間が今年度までとなっているが、第5次では、どのようなことをポイントとしているか。

A3: デジタル化への対応、居場所としての在り方、課題を解決して地域振興につながることで、学校図書館への支援等を考えている。

Q4: 学校図書館への支援として、県立学校向けに学校セット（例えば「環境」などのテーマ別の資料）の貸出を行われているが、どのような状況か。

A4: 正規の学校司書がいる学校の約80%が活用している。平均すれば約60%である。

Q5: 資料購入費はどれくらいか。

当初の計画に含まれていた公文書館については、どのようなになったか。

A5: 開館当初5年間は2億円を確保していたが、令和3年度からは7500万円である。

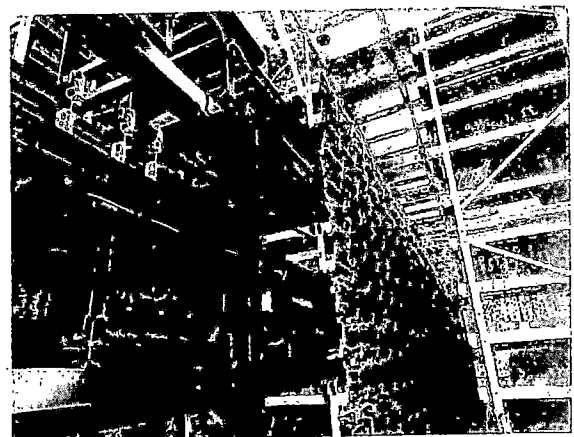
図書館を先行して建設したため、公文書館については改修して存続している。

オ 館内視察

閲覧室（主題別レファレンスカウンター、児童図書研究室など）、閉架書庫（固定書庫、集密書庫、自動化書庫）、市町村立図書館・学校図書館支援担当課、有料貸出施設（多目的ホール、デジタル情報シアター、メディア工房、サークル活動室）



主題別レファレンスカウンター



自動化書庫



市町村図書館への資料発送

(2) 安城市図書情報館アンフォーレ安城（安城市御幸本町 504-1）

ア 日 時 令和 8 年 3 月 17 日（水） 9:30～11:00

イ 応対者：静岡県教育委員会 新図書館整備課 運営企画班 主査 原島勇太

※安城市図書情報館側で対応できなかったため、本県新図書館整備課職員（司書）が代替説明

ウ 聴取内容

(ア) 施設概要

アンフォーレは、愛知県安城市御幸本町に整備された中心市街地拠点施設であり、図書情報館を中核に、ホール、行政窓口、広場、公園、商業施設、駐車場等を一体的に備えた複合施設である。中心市街地のにぎわい創出、学び・交流の促進、情報発信機能の充実を目的として整備され、平成 29 年 6 月 1 日に開館した。市公式資料では、公共施設整備等を行う PFI 事業と、民間施設整備等を行う定期借地事業を一体的に実施した事業として位置付けられている。本館は図書情報館やホールを中心とする公共施設であり、南側には商業施設や駐車場を配置している。整備地は JR 安城駅周辺の市有地約 12,305 m²で、中心市街地活性化の中核施設として整備された。



(イ) 整備の背景

整備の背景には、中心市街地における拠点性の低下や、未利用地の活用、商店街の空洞化への対応があった。視察先の説明では、かつて病院が立地していた跡地を活用し、図書館単独ではなく、複数機能を集約した複合施設として再整備することで、中心市街地に新たな人の流れをつくること意図されたとのことであった。この点は市公式資料においても、アンフォーレを「学び・健やか・交わりの場」とし、中心市街地のにぎわい創出・活性化を目指す施設と位置付けていることと整合する。

(ウ) 施設構成

本館は公共施設として整備され、図書情報館、ホール、行政窓口、カフェ等を備えている。図書情報館は2階から4階に配置され、子ども向けスペース、一般資料エリア、学習・交流機能など、多様な利用形態に対応している。南館は商業施設等から構成され、施設全体として図書館単体ではなく、公共機能と民間機能を組み合わせた複合拠点となっている。また、視察先説明では、図書情報館の蔵書は令和6年度末時点で約85万冊とされ、予約本受取コーナーや子ども向け空間、グループ利用に対応した機能も設けられているとのことであった。

(エ) 運営の特徴

本施設の特徴は、整備・管理にPFIを活用しつつ、図書館の中核機能は行政が担うという、役割分担型の運営にある。市の公民連携ガイドラインでも、アンフォーレは本市におけるPFI活用事例として明示されている一方、指定管理者制度の活用例としては別施設が挙げられており、アンフォーレは単純な全面民間委託ではなく、機能ごとに公民の役割分担を図っていることが伺える。視察先説明では、図書館においては資料提供にとどまらず、商工会議所と連携したビジネス支援機能や、健康支援に関する機能も備えており、「本を読む場」に加えて「学びを行動につなげる場」としての性格が強いことが印象的であった。また、貸出冊数が多い要因として、通常のカテゴリ配架に加え、テーマ性を意識した並べ方や見せ方の工夫により、利用者が本を手に取りやすい環境をつくっているとの説明があった。

(オ) 利用状況と評価

視察先説明では、年間来館者数は約60万人、年間貸出冊数は約200万冊とのことであり、来館者数に比して貸出冊数が多く、利用者一人当たりの貸出が活発であることがうかがえた。図書館機能自体は市民の支持を得ており、中心市街地における公共的な滞在拠点として機能していると評価できる。一方で、南館の商業施設については、入居していたスーパーマーケットが撤退するなど、商業機能の持続性には課題が見られるとの説明があった。図書館としての集客力と、商業施設としての採算性が必ずしも一致しないことは、本施設の大きな示唆である。

(カ) 所感

アンフォーレは、図書館を単独施設として整備するのではなく、中心市街地再生の中核施設として位置付けた事例である。図書館機能そのものは高い利用実績を上げている一方、民間機能、とりわけ商業機能との相乗効果については慎重に見極める必要があると感じた。

今後、図書館を含む公共施設整備を検討するに当たっては、単に「にぎわい」を目指すのではなく、図書館としての本来機能、学習・交流機能、中心市街地への波及効果、民間機能との接続可能性、を分けて考える視点が重要である。

(キ) 質疑応答

Q1:PFI方式と指定管理の関係はどうなっているか。

A1:アンフォーレでは、公共施設整備等を行うPFI事業と、民間施設整備等を行う定期借地事業を一体的に実施している。建設・維持管理等は民間事業者が担う一方、図書館の中核部分については市が担っており、全面的な指定管理

ではなく、機能ごとに役割分担された運営となっている。

Q2:貸出冊数が多い理由は何か。

A2:テーマ性を持たせた書架構成や、利用者が本を見つけやすい並べ方など、館内の見せ方に工夫を重ねているからではないか。単に蔵書数が多いだけでなく、「本が動く」工夫を継続している点が特徴である。

Q3:図書館機能と商業機能はうまく連動しているか。

A3:図書館機能は高い利用実績を上げている一方、南館の商業機能ではテナント撤退が生じており集客と商業採算が必ずしも一致していないことが課題である。



(3) 豊橋市まちなか図書館（豊橋市駅前大通二丁目 81 番地）

ア 日 時 令和 8 年 3 月 17 日 (水) 13:00~14:30

イ 対応者：豊橋市 文化スポーツ部 まちなか図書館 館長補佐 佐藤綱久

ウ 聴取内容

(ア) 施設概要

豊橋市まちなか図書館は、豊橋駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発事業により整備された再開発ビル内に導入された図書館であり、「世界を広げ、まちづくりに繋げる『知と交流の創造拠点』」を基本理念としている。市公式資料では、中心市街地のにぎわい創出や、再開発エリアとの連携、気軽に立ち寄れる居場所づくりを重視した施設として位置付けられている。令和 3 年 11 月 27 日に開館した。

図書館は再開発ビル東棟の 2 階・3 階部分に配置されており、市はこの床を取得して整備している。市の説明資料では、総事業費は約 35 億円、うち保留床購入費は約 21 億円とされている。

(イ) 整備の背景

豊橋市では、平成 18 年に図書館整備計画を策定し、中央図書館に加えて、まちなかへの新たな図書館整備を位置付けていた。その後、平成 25 年の中心市街地活性化基本計画において、再開発ビルへの図書館導入が具体化し、中心市街地活性化と図書館機能の充実を一体で進める方針が示された。

視察先説明では、既存図書館の建替えを検討する中で、財政面も踏まえ、単独整備ではなく複合施設として整備する方向に転換したこと、また、郊外化により中心市街地の集客力が低下する中で、図書館を再開発の核機能の一つとして導入



したことが説明された。

(ウ) 整備手法と市民参加

本施設の特徴の一つは、整備段階で市民ワークショップを重ねながら構想を具体化したことにある。視察先説明では、基本設計段階で約 30 回にわたり意見交換の場を設け、「どのような図書館が欲しいか」について市民から広く意見を募ったとのことであった。

その結果、従来の「静かに過ごす図書館」に加え、会話ができること、飲み物を飲めること、気軽に立ち寄れること、など、これまで図書館をあまり利用してこなかった人も受け入れる空間として設計された点が大きな特徴である。

(エ) 施設の特徴

まちなか図書館は、従来型図書館とは異なり、交流性・滞在性・偶然の発見を重視している。館内は壁で細かく区切るのではなく、低い書架によってゆるやかにゾーニングされており、明るく開放的で、回遊しやすい空間となっている。

また、配架についても、通常の日本十進分類法に基づく配置だけでなく、テーマ配架の考え方を取り入れ、利用者が目的の本だけでなく、その周辺分野の本とも出会えるよう工夫している。視察先説明では、「図書館というより書店に近い並べ方」との説明があり、資料の見せ方を重視した運営が行われていることがわかった。

さらに、ICT の活用も進められており、自動貸出機、自動返却機等を導入しているほか、3 階には予約制の学習席を設け、学生から社会人まで幅広い層の学習需要に対応している。

(オ) 運営の特徴

市の実施計画では、まちなか図書館は「知と交流の創造拠点」として、従来の図書館業務に加え、まちづくりに資する新しい機能を担う施設とされている。管理運営形態については、直営と民間活用を組み合わせる考え方が示されており、視察先説明では、窓口業務は外部委託しつつ、選書や特集企画等の専門業務は市の司書職員が担っているとのことであった。

また、地域人材や地元企業、学校等と連携し、多様なイベントを実施していることも特徴である。階段状スペースを活用したトークイベントのほか、健康講座、読書会、地域の専門人材による講座などを行い、図書館を「本を借りる場所」から「知識と人が交わる場所」へと拡張している。

加えて、「知の伝道師」として地域ゆかりの個人・団体に登録してもらい、講座や催しを通じて知識や経験を還元してもらおう取組も行っている。これは、図書館職員だけで事業を完結させるのではなく、地域の知的資源を図書館運営に取り込む仕組みとして興味深い。

(カ) 中央図書館との役割分担

視察先説明では、まちなか図書館はあくまで中央図書館とは異なる機能を担う施設であり、中央図書館の存在があるからこそ、まちなか図書館は従来型とは異なるコンセプトを採ることができているとの説明があった。

中央図書館は基幹図書館として、蔵書・保存・調査機能を担う一方、まちなか図書館は、まちなか立地を生かし、新規利用者や滞在需要を取り込む役割を持つ。つまり、本施設は単独完結型の図書館ではなく、市全体の図書館ネットワークの

中で役割分担された分館的施設として理解する必要がある。

(キ) 所 感

豊橋市まちなか図書館は、図書館を単独施設として整備するのではなく、再開発と一体で、人を呼び、滞在させ、交流と発見を生む拠点として整備した事例である。配架、空間構成、イベント運営、人材活用のいずれにおいても、「従来型図書館とは異なる利用者層を取り込む」という意思が明確であった。

一方で、このモデルは中央図書館という基盤機能を別に持つことによって成立している面が大きい。したがって、他自治体で導入を検討する際には、施設単体のにぎわいやデザインだけを見るのではなく、図書館全体の機能分担の中でどの役割を持たせるのかを整理したうえで判断する必要があると感じた。

(ク) 質疑応答

Q1: 中央図書館との関係はどのようになっているか。

A1: まちなか図書館は中央図書館とは異なる役割を担う施設であり、中央図書館が基幹図書館として蔵書・保存・調査機能を持つ一方、まちなか図書館は中心市街地立地を生かし、新しい利用者層の取り込みや滞在・交流機能を担っている。中央図書館の存在があることで、まちなか図書館は従来型とは異なる図書館像を実現できている。

Q2: 愛知県図書館からはどのような支援を受けているか。

A2: 相互貸借による資料面の支援や、職員研修等の人的支援を受けている。県立図書館は、後方支援・専門支援の役割を担っている。

Q3: 図書館部分の権利関係はどうなっているか。

A3: まちなか図書館が入る再開発ビルの2階・3階部分は豊橋市が床取得している。市資料では、総事業費約35億円のうち、保留床購入費は約21億円とされている。

Q4: 館内の本の並べ方や見せ方は誰が担っているか。

A4: カウンター業務は外部委託しているが、選書や特集の企画、テーマ配架の考案など、図書館運営の中核となる専門業務は市の司書職員が担っている。

Q5: 館長を公募した理由は何か。

A5: 従来と異なる図書館をつくるに当たり、行政内部の発想だけではなく、民間的な企画力や発信力を持つ人材を登用するために公募を行ったとのことであった。イベント企画や集客のノウハウを持つ人材を求めた結果、前職がテレビ番組ディレクターの人材が選ばれたとの説明であった。



県外調査概要書

令和8年3月31日

会派名・議員氏名 自民改革会議 天野 一

<p>目的</p>	<p>新県立中央図書館の整備方針の見直しに伴い、図書館に求められる機能や、最適な事業手法などを考察する。</p>
<p>年月日</p>	<p>令和8年3月17日～令和8年3月18日（1泊2日）</p>
<p>場所</p>	<p>岡山県立図書館 豊橋市立図書館 安城市図書情報館</p>
<p>内容</p>	<p>1 行程 2 応対者 3 聴取内容 上記1～3に関しては、別紙「会派報告書3-15」を参照。 4 県政への反映 近年、公立図書館の施設整備の在り方が問われており、その背景には人口減少、人口構成の変化による公共施設に対するニーズの変化がある。将来的に図書館に求められる機能や、国内の先進事例から静岡県図書館像について視察調査した。 図書館が県民の生活や仕事にどのように役立つのか、県内の課題解決やそのための調査研究にどう役立つのかを明らかにすることが重要だ。同時に図書館に対する県民の理解を深めるように努めることが必要である。</p>





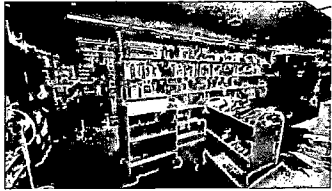

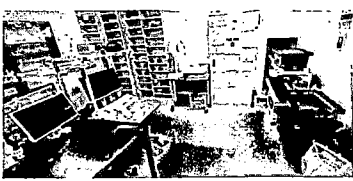


*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

県外調査概要書

2026年3月25日

会派名・議員氏名

自民改革会議 落合慎悟

<p>目的</p>	<p>貸出冊数日本一の岡山県立図書館の運営について調査する。</p>
<p>年月日</p>	<p>2026年3月17日</p>
<p>場所</p>	<p>岡山県立図書館</p>
<p>内容</p>	<p>1 行程 行き 藤枝駅～静岡駅～岡山駅 帰り 岡山駅～名古屋駅～静岡駅～藤枝駅</p> <p>2 対応者 岡山県立図書館館長</p> <p>3 聴取内容</p>    <p>図書室の書棚は子供用も分け、見やすい高さに統一。図書検索、展示書籍も見やすい。</p>    <p>3階書庫室は分野別に整理され、職員が取り出し易い。検索連動書籍配送システム</p>    <p>書庫管理室の両側に書籍コンテナ自動配送入庫システム。電動書庫で省スペース。</p>

4 県政への反映

都道府県立図書館の中で、来館者、貸出数トップの岡山県立図書館は、閲覧書籍数30万冊に対し、書庫蔵書数が200万冊ある。今回は、書庫管理に注目して視察した。

書庫管理室では、書籍配送システムが充実しており、管理室パソコンに書籍受注が入れば、固定書庫、電動書庫の集密書庫は直接取りに行き、自動化書庫は電動倉庫コンテナが高所棚からコンベアで管理室に届くシステムだ。

自動化書庫は便利なシステムでわざわざ取りに行かなくて済む。設備費は高額だろうが、人員は減らせる。蔵書の拡充から設備対省力化効果で検討する価値がある。

また、検索システムも岡山県内の公立図書館と接続されており、図書館相互貸借システムと連携し、県立図書館資料配送事業として県民サービスも充実している。

図書館職員112人の内、司書資格者が58人と、職員数も多いと感じたが、司書数には吃驚した。やはり、全国一の貸出数、来館者数に相応しい図書館と感想を持った。

これから検討に入る静岡県立図書館新設に向け、岡山県立図書館の運営を参考に、さらに全国の先進的な図書館を視察し、県民のための図書館を検討していく。

県 外 調 査 概 要 書

令和 8 年 4 月 10 日

会派名・議員氏名 河原崎 聖

目 的	各地の図書館の設備や運営についての知見を得る。
年 月 日	令和 8 年 3 月 17 日(火)~18 日(水)
場 所	岡山県岡山市、愛知県安城市・豊橋市
内 容	<p>1 行程 2 対応者 3 聴取内容 ※会派報告書 3-15 のとおり</p> <p>4 県政への反映</p> <p>今回の視察においては、愛知県の 2 つの市営図書館も見させてもらったが、やはり広域的な視点と運営手法に関して、岡山県立図書館が最も参考になった。岡山県立図書館は、私自身 2 度目の訪問となる。その際に非常に印象的だったのは、司書の活用の在り方だったが、それに関してさらなるブラッシュアップが図られていた。この図書館では、正規職員として司書が 30 名在籍しているが、この他に会計年度任用職員として準司書が 22 名在籍している。この両者の使い分けについて聴いたところ、司書は図書館本体におり、準司書は市町村立図書館への支援を担当することになっているそうだ。こちらでは予約を受けた図書を宅配便で配送しているが、そればかりでなく、司書を送るという人的支援まで行っている。こうした点は、静岡県も大いに参考にすべきと考える。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

県外調査概要書

令和8年3月19日

会派名・議員氏名 自民改革会議・坪内秀樹

目的	先進的な図書館運営や立地・機能を調査し、県立図書館整備の参考とする
年月日	令和8年3月17日(火)～18日(金)
場所	岡山県立図書館・豊橋市まちなか図書館
内容	<p>1 行程</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴取内容</p> <p>1～3については会派報告書(3-15)を参照</p> <p>4 県政への反映</p> <p>岡山県立図書館および豊橋市まちなか図書館の視察を通じ、図書館は単なる蔵書施設ではなく、人が集い交流し、地域の文化拠点として機能する重要な役割を担っていることを改めて認識した。岡山県立図書館は豊富な蔵書と高い貸出実績を背景に、周辺の文化施設と一体となった立地の優位性が利用促進につながっている。また、豊橋市まちなか図書館は駅前複合施設内に位置し、若者を中心に多くの来館者を集めており、利便性と空間デザインの重要性が示されている。今後の県立中央図書館整備においては、アクセス性や周辺環境との連携、さらには利用者視点に立った空間づくりを重視し、「使われ続ける図書館」となるよう、今回の視察で得た知見を反映していく必要がある。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

県外調査概要書

令和8年3月20日

会派名・議員氏名 自民改革会議 西原 明美

<p>目的</p>	<p>全国有数の利用実績を誇る岡山県立図書館を視察し、県立図書館としての役割や機能、司書体制、蔵書整備、市町村支援、学校支援などの先進的な取組を学び、静岡県における今後の県立中央図書館整備や図書館行政の充実に生かすことを目的とした。</p>
<p>年月日</p>	<p>令和8年3月17日（火） 一日目のみ参加</p>
<p>場所</p>	<p>岡山県立図書館</p>
<p>内容</p>	<p>1 行程 2 対応者 3 聴取内容 上記1～3に関しては、別紙「会派報告書3-15」を参照。 但し、17日は岡山駅→（新幹線）→名古屋→（新幹線）静岡→（JR）藤枝駅</p> <p>4 県政への反映</p> <p>今回の視察を通じ、県立図書館整備において重要なのは、単に建物を新しくすることではなく、その中でどのようなサービスを提供し、どのような人員体制で県全体を支えるのかという点であることを改めて認識した。</p> <p>静岡県においても、新たな県立中央図書館の整備が長年の課題となっているが、岡山県立図書館の事例は、次の点で大きな示唆を与えるものであった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館は、市町村立図書館では対応が難しい専門資料の収集・保存と、高度なレファレンス機能を担うべきこと ・県全体の図書館水準向上のため、市町村支援・学校支援を図書館の重要な使命として位置づけるべきこと ・建物規模や蔵書数だけでなく、司書を中心とした人的体制の確保が不可欠であること ・デジタル化や居場所機能など、現代的なニーズを踏まえた新しい図書館像を描く必要があること <p>とりわけ、岡山県立図書館では「資料」「施設」「職員体制」の三つが一体となって高い成果を上げてきたことが大変印象的であり、静岡県においても、将来の県立図書館整備はこの三要素を総合的に構想していく必要があると感じた。</p>

様式第2号

岡山県立図書館は、豊富な蔵書や大規模な施設に目を奪われるが、実際にその価値を支えているのは、司書を中心とした人的体制と、県全体の図書館サービスを底上げしようとする明確な理念であると感じた。

特に、市町村立図書館との連携、学校支援、県民の課題解決支援など、県立図書館としての役割が明確であり、「県立図書館とは何を担うべきか」という問いに対する一つの完成度の高い答えを示しているように思われた。

静岡県においても、県立図書館整備の議論を進めるに当たり、規模や建設費だけでなく、県民の学びや生活、地域づくりにどう貢献する施設とするのか、またそのためにどのような専門人材を確保するのかという視点を一層深める必要がある。

今回の視察は、その方向性を考える上で極めて有意義であった。

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

県外調査概要書

令和8年3月17日

会派名・議員氏名 自民改革会議・市川秀之

目 的	会派 県外図書館視察
年 月 日	令和8年3月17日
場 所	岡山市北区丸の内 岡山県立図書館
内 容	<p>1 行程</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴取内容</p> <p>1～3については会派報告書3—15 参照</p> <p>4 県政への反映</p> <p>東静岡に建設予定の新県立図書館について、本県に先駆けて整備されている他県の施設を視察することにより見聞を広げる。</p> <p>特に、年間利用率が日本一である岡山県立図書館については、県の中央図書館の機能や業務、その役割など静岡県にとっても取り入れるべき点が多いと考える。</p> <p>静岡県の新県立図書館は、今後整備計画の見直しが見込まれるが、より良く、また静岡県らしい新図書館整備となるよう、この視察から学んだことを県政に反映していきたい。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

県外調査概要書

令和8年3月19日

会派名・議員氏名 自民改革会議 勝俣 昇

<p>目的</p>	<p>本県が進めている新県立図書館整備について、図書館機能や交流拠点・民間活力などの整備方針が示され事を踏まえ、他県の事例を調査し、本県の図書館整備に活かす為。</p>
<p>年月日</p>	<p>令和8年3月17日～令和8年3月18日</p>
<p>場所</p>	<p>岡山県・愛知県安城市・豊橋市</p>
<p>内容</p>	<p>1 行程・2 応対者・3 聴取内容について 「<i>マーガ</i>」の報告書参照</p> <p>4 県政への反映 本県が進めている新県立図書館整備について、図書館機能や交流拠点・民間活力などの整備方針が示され事を踏まえ、他県の事例を調査し、本県の図書館整備に活かす為に視察を行った。 まず、図書館機能に関し、来館者数と貸出冊数が全国一を誇る岡山県立図書館を視察調査した。次に、民間活力の活用に関しては愛知県安城市の市立図書館を視察。次に、交流に関しては、愛知県豊橋市の市立図書館を視察。 それぞれの図書館について、設立の目的に沿った実態を調査する事が出来たので、本県が目指す図書館の在り方について検討する段階で今回の調査内容を活かしていきたい。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

<p>県 外 調 査 概 要 書</p> <p style="text-align: right;">令和 8 年 3 月 3 1 日</p> <p style="text-align: right;">会派名・議員氏名 自民改革会議 杉本 好重</p>	
目 的	<p>評価の高い県立図書館と市立図書館の視察をすることで、公立図書館への理解を深め、本県の新図書館整備を進める参考とする。</p>
年 月 日	<p>令和 8 年 3 月 17 日（火）～令和 8 年 3 月 18 日（水）</p>
場 所	<p>1. 岡山県立図書館 （岡山県岡山北区丸の内 2 丁目 6-30）</p> <p>2. 安城市図書情報館「アンフォーレ安城」 （愛知県安城市御幸本町 504-1）</p> <p>3. 豊橋市まちなか図書館 （愛知県駅前大通 2 丁目 81 番地）</p>
内 容	<p>1 行程 別紙参照</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴取内容</p> <p>2～3 に関しては、 別紙「会派報告書(図書館)<3-15>を参照</p> <p>4 県政への反映</p> <p>今回の視察先図書館に共通しているのはどこも立地が良く、利用者が公共交通機関で通いやすいという利便性である。市民に多く利用してもらうにはこの視点が何より重要と言える。その意味では本県が建設予定の県立図書館は J R 駅至近で理にかなっており、司書の数、図書や椅子・机の配置、長時間滞在可能なカフェの設置など、利用者にストレスにならず楽しめる工夫が必要だろう。県立と市町図書館の役割が違うが、補助金問題で一度立ち止まったこの事業を成功に導くには、利用者目線での設計を心がけ、誰もが通いたくなる図書館にすることが、納税者である県民に対する唯一の礼儀と考える。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

<p>県外調査概要書</p> <p style="text-align: right;">令和8年3月18日</p> <p style="text-align: center;">会派名・議員氏名 自民改革会議・望月香世子</p>	
目 的	<p>公共図書館に対する理解を深めるため、県外で評価の高い県立図書館及び市立図書館を視察し、本県の新県立図書館整備の参考とする。</p>
年 月 日	<p>令和8年3月17日（火）～18日（水）</p>
場 所	<p>岡山県岡山市・愛知県安城市、同豊橋市</p>
内 容	<p>1 行程</p> <p>2 対応者</p> <p>3 聴取内容</p> <p style="padding-left: 2em;">1～3については会派報告書<3-15>を参照</p> <p>4 県政への反映</p> <p style="padding-left: 2em;">県立図書館整備においては、市町村立図書館との役割分担を明確化し、広域ネットワークとして機能させる視点が大切である。本視察においては、単なる資料提供拠点にとどまらず、交流の場としての機能強化、市民参加による構想形成やテーマ性を持たせた書架配置、滞在しやすい空間設計の導入など、新たな利用者層の獲得を目指す仕組みについて知見を得ることができた。運営面においても、直営と民間活用の適切な組み合わせにより、専門性と柔軟性を両立させ持続可能なサービス提供体制の構築を図る必要がある。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

<p>県外調査概要書</p> <p style="text-align: right;">令和8年3月17日</p> <p style="text-align: center;">会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也</p>	
目 的	<p>本県の重要課題の一つである新県立図書館整備について、評価の高い県立図書館及び市立図書館を視察することによって、公共図書館に対する理解を深め、新館整備の見直しを進めていく上での参考とする。</p>
年 月 日	<p>令和8年3月17日（3月17日のみ参加）</p>
場 所	<p>岡山県</p>
内 容	<p>1 行程 （3月17日）自宅－伊豆仁田駅（伊豆箱根鉄道駿豆線）－三島駅（JR新幹線）－岡山駅（JR新幹線）－岡山県立図書館 ー岡山駅（JR新幹線）－三島駅（JR新幹線）－伊豆仁田駅（伊豆箱根鉄道駿豆線）－自宅</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴取内容 1～3に関しては、別紙「自民改革会議会派県外視察報告書（図書館）」（【 3-15 】）を参照。</p> <p>4 県政への反映 現在JR東静岡駅南口に移転整備が予定されている静岡県立中央図書館は、国の交付金減額により一度立ち止まり、基本構想の見直しが進められている。図書館は箱をつくれれば良いわけではなく、アクセス、立地、周辺環境との一体性、そして“使われ続ける仕組み”まで設計しなければ、永く県民に愛される施設にはならない。これまでの全国で積み重ねられた知見を最大限に活かし、単なる新築ではなく「県民に使われ続ける図書館」へと進化させていくことが重要と考える。現地を見たからこそ感じた課題と可能性を、今後の県政に反映していく。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

県外調査概要書

令和8年3月20日

会派名・議員氏名 自民改革会議 加藤祐喜

目的	図書館の多様な役割（知的基盤、複合拠点、にぎわい創出）の実態を把握し、県立図書館の機能強化及び今後の公共施設整備・中心市街地域活性化施策の検討に資するため。
年 月 日	令和8年3月17日～18日
場 所	岡山県立図書館・安城市図書情報館アンフォーレ安城 豊橋市まちなか図書館
内 容	<p>1 行程</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴衆内容 ※1～3については、会派報告書3-15を参照</p> <p>4 県政への反映</p> <p>本視察を通じ、図書館は単なる蔵書だけではなく、地域課題に応じて機能を設計すべき公共施設であると認識した。</p> <p>岡山は分野別レファレンス等による高度な情報提供機能、安城は図書館を格とした複合化とビジネス支援機能、</p> <p>豊橋は再開発と一体となった交流・滞在型機能をそれぞれ発揮していた。</p> <p>一方、静岡県立中央図書館は築50年以上が経過し、施設の老朽化や収蔵スペースの逼迫が課題となる中、東静岡への移転計画も見直し段階にある。</p> <p>今後は、県立図書館としての中核的役割を明確にするとともに、市町図書館との連携強化や滞在・交流機能の在り方を含め、実効性と持続性を備えた整備に反映していく必要がある。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

<p>県外調査概要書</p> <p style="text-align: right;">令和8年3月23日</p> <p style="text-align: center;">会派名・議員氏名 自民改革会議 河原崎 全</p>	
目的	<p>本県の重要課題の一つである新県立図書館整備について、評価の高い県立図書館及び市立図書館を視察することによって、公共図書館に対する理解を深め、新館整備の見直しを進めていく上での参考とする。</p>
年月日	<p>令和8年3月17日 ~ 令和8年3月18日</p>
場所	<p>岡山県（岡山県立図書館）、愛知県（安城市図書館情報館、豊橋市まちなか図書館）</p>
内容	<p>1 行程</p> <p>3月17日（火）</p> <p>9:38 掛川駅 ~ 13:00 岡山駅集合 13:15~15:00 岡山県立図書館</p> <p>15:40 岡山駅発 ~ 17:18 名古屋駅着 17:30 ホテル着 名古屋泊</p> <p>3月18日（水）</p> <p>8:30 ホテル発 [貸切バス] 9:30~11:00 安城市図書館</p> <p>[貸切バス]（昼食） 13:00~14:30 豊橋市まちなか図書館 [徒歩]</p> <p>15:00 豊橋駅解散 15:37 掛川駅</p> <p>2 応対者 3 聴取内容</p> <p>2~3については、別添視察研修報告書を参照</p> <p>4 県政への反映</p> <p>岡山県立図書館は、開館20年、来館者への直接サービス（個人貸出冊数、レファレンス対応件数等）で高い評価を受け続けるとともに市町村立図書館、学校図書館への支援にも力を入れている。その要因は、専門職員（司書）の安定的な確保に思われた。安城市図書館情報館、豊橋市まちなか図書館（中央図書館の分館）については、駅に近く、商業地域にあり、複合施設で、平日にもかかわらず、多くの市民で賑わっていた。市町立図書館の一つのあるべき姿のように思えた。愛知県立図書館からの支援として、所蔵してない資料の提供、職員研修等であった。本県の新県立図書館整備の見直しにおいても、県立図書館の本来持つべき機能を改めて確認し、そのための予算や人材が確実に確保されるよう働きかけていきたい。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

県外調査概要書

令和8年3月31日

会派名・議員氏名 自民改革会議 伊藤謙一

目的	岡山県立図書館の視察
年月日	令和8年3月17日
場所	岡山県立図書館
内容	<p>1 行程 袋井 ⇒ 岡山 ⇒ 岡山県立図書館 ⇒ 岡山 ⇒ 袋井 ※17日のみの参加</p> <p>2. 応対者 3. 聴取内容 については、会派報告書〈3-15〉を参照</p> <p>4 県政への反映</p> <p>岡山県立図書館を視察し、県民に開かれた知の拠点としての役割の大きさを実感しました。中心市街地、岡山県庁の目の前に位置し、好立地を活かした集客や周辺環境との賑わいづくりの相乗効果を感じました。静岡県に関しても、場所による集客効果は非常に見込めるだけに、周辺との相乗効果をもっと考えたいと感じました。また蔵書の充実はもちろん、誰もが利用しやすい動線や居心地の良い空間づくり、子どもから高齢者まで学び続けられる環境整備が印象的でした。</p> <p>中でも、岡山城を見ながら学習できる学習スペースや、広々とした館内は見てうらやましくなる図書館でした。静岡県においても、地域課題の解決や人づくりを支える拠点として、図書館機能の充実やデジタル活用を進め、県民サービスの向上につなげていく視点が重要だと感じました。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

県外調査概要書

令和8年3月18日

会派名・議員氏名 自民改革会議 鈴木澄美

目的	静岡県の新県立中央図書館建設に向けた先進例の調査
年月日	令和8年3月17日(火)～18日(水)
場所	岡山県立図書館 愛知県安城市図書情報館および豊橋市まちなか図書館
内容	<p>(2から3までは 参考報告書 3-15 を参照)</p> <p>1 行程</p> <p>【3月17日】 自宅—(自家用車送迎)—JR新富士駅—(新幹線)—JR岡山駅—(貸切バス)—岡山県立図書館—(貸切バス)—JR岡山駅—JR名古屋駅—宿泊(名鉄グランドホテル)</p> <p>【3月18日】 宿泊(名鉄グランドホテル)—(貸切バス)—安城市図書情報館—(貸切バス)—豊橋市まちなか図書館—JR豊橋駅—(新幹線)—JR新富士駅—(タクシー)—自宅</p> <p>2 応対者 各視察先担当者(参考報告書参照)</p> <p>3 聴取内容 各視察先担当者(参考報告書参照)</p> <p>4 県政への反映 静岡県では静岡市内にある県立中央図書館が老朽化したため、新たな県立中央図書館を建て直す計画がある。長きにわたりその検討を進めているが、建設費を巡る問題もあり当初の単独での建設を断念し、複合施設として再検討されることになった。しかし、図書館の基本的な機能はこれまで検討してきたことを踏まえ活かされるべきだが、設置計画が延びたことにより、新たな図書館機能のあり方などを検討することも必要になったことから、県外の先進的な取組を実現している図書館を調査することになり、私の所属する県議会の会派議員有志で岡山県や愛知県の施設を視察した。</p>

岡山県立図書館は、2018 年度までの 14 年間、全国の都道府県立図書館で来館者数、個人貸し出し冊数ともに全国 1 位を誇る、日本屈指の超人気図書館である。その理由は、豊富な蔵書数と多様なサービスにある。

蔵書数は約 160 万冊の蔵書があり、都道府県レベルで見ると大阪府、東京都に続く全国 3 番目の多さである。個人貸出冊数は 2024 年時点で全国で唯一 100 万冊を超え、4 年連続で都道府県立図書館全国 1 位となった。

レファレンスサービスは幅広いジャンルの書籍、資料や商圏データ閲覧が可能で、調査・研究にも重宝されている。ジャンル別 6 部門制（参考資料、人文科学資料、児童資料、社会科学資料、自然科学・産業資料、郷土資料）を導入しており、それぞれのカウンターで専任の司書が資料の収集・提供・相談など利用者の幅広いニーズに応じている。

自動化書庫が整備され、コンピュータ検索システムと連動した自動出納システム「自動化書庫」が導入されており、必要な書籍・資料を迅速に提供している。

このほか、岡山県立図書館のロビーにはカフェも併設されている。観光地としても隠れたスポットであり、地元住民だけでなく観光客にも利用されている。

今、世界中の図書館や本屋を巡る旅のスタイルが、本好きをはじめとする人々を魅了している。魅力的な図書館を訪れ、その建築やサービス、空間を楽しむ観光スタイルとして「図書館観光」が注目されているようである。岡山県立図書館は観光スポットとして人気の「岡山後樂園」や「岡山城」にも近接しており、観光目的としての来訪者が期待できる。

図書館担当者の説明から、司書の役割が図書館の魅力を高める大きな力であることを理解した。しかし、各地の図書館も同様に司書の確保が困難になっている。

司書は都道府県や市町村の公共図書館等で図書館資料の選択、発注及び受け入れから、分類、目録作成、貸出業務、レファレンス、読書案内などを行う専門的職員である。司書補は司書の職務を補助する役割を担う。

司書・司書補になるための資格は司書講習を受講するほか大学・短大で図書館に関する科目の単位を履修することで取得できるが、司書・司書補として活躍するには各自治体等の採用試験を受けて採用され図書館に配属される。

公共施設の民営化が進んでいるが、図書館は直営が多いようである。予算確保は大きな課題で年々減少気味とのことであった。確保が困難になりつつある司書に関しては、司書でなければできない業務を残し、貸し出しや返却などは外部委託するケースもある。その進行形として、自動で貸し出しや返却、検索など様々な手続ができる体制を積極的に導入し、人の手を必要としなくても図書館機能が維持できることが求められている。

	<p>翌日、愛知県安城市の「安城市図書情報館」および「豊橋市まちなか図書館」も視察したが、それぞれ特徴のある形態を取っている。岡山县立図書館は単独施設で、愛知県の2件は複合施設であった。</p> <p>本県の図書館は複合施設になる計画で、県の中央図書館機能として県内市町の図書館や学校図書館などを支援し、複合施設として周辺のまちづくりに連携した施設であることから、今回の視察で得た情報を組み合わせた機能を持つ図書館のあり方を模索していくことが必要と感じた。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・ <u>広聴</u> 広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	会派広報誌 新聞掲載費一式		
年月日	令和8年 3月 31日 ~ 令和 年 月 日	金額	6,193,330 円

目的	県政に係る情報等を県民に報告
使途	新聞掲載費一式
政務活動・ 県政との 関連性	県の施策、定例会報告、活動状況等を県民に報告する
<<領収書貼付枠>> 6,193,000 円 + 振込手数料 330 円 = 6,193,330 円	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	6,193,330 円	/	6,193,330 円
		100%	

承認結果<振込振替>

処理日時 2026年03月27日 14時06分55秒

■取引情報

取引ID	260327000382166
受付番号	0327005
取引種別	振込振替
振込指定日	指定日 03月31日
取引名	03月27日作成分
振込メッセージ	-

■振込元情報

支払口座	
------	--

■振込先口座

振込先金融機関	静岡銀行 (0149)
振込先口座	呉服町支店 (112) 当座 0007282
受取人名	カエステー - エフ* モーション
登録名	(株)SBSプロモーション

■振込金額

入金金額	6,193,000円
税込手数料	330円
引落合計金額	6,193,330円

■依頼者情報

依頼者	
依頼日	2026年03月27日

■承認者情報

承認者	
承認期限	2026年03月31日
承認日時	2026年03月27日 14時06分
コメント	会派広報誌 新聞掲載費 一式

振込依頼を受付けました。
振込依頼は 3月31日扱いです。

〒 420-8601

3-16

静岡県静岡市葵区追手町9-6

静岡県庁 本館三階

自民改革会議 御中

請求書

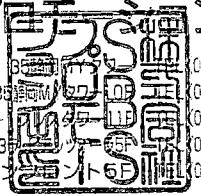
請求書NO. [REDACTED]

2026年3月27日

登録番号 T4080001000673

株式会社 SBSプロモーション

経 理 〒422 8061 静岡市駿河区森下町1-85 (054) 260-7737
 静岡本社 〒422 8061 静岡市駿河区森下町1-35 (054) 260-6511
 浜松支社 〒430-0927 浜松市中央区旭町11-1 (053) 458-0788
 東京オフィス 〒105-0021 東京都港区東新橋2-9-3 (03) 5263-8778
 沼津支社 〒410-0892 沼津市魚町1サンプラザビル5F (055) 352-1551



毎度格別のお引き立てをいただき、誠に有り難うございます。
 早速でございますが下記のとおりご請求申し上げますのでよろしくご査収下さい。
 お支払いにつきましては、右記の取引銀行宛にお振り込み下さい。
 尚、その際、ご依頼人の欄には上記請求先名をご記入下さい。
 振込手数料は貴社にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

取引銀行 静岡銀行呉服町支店 当座No. 7282
 スルガ銀行静岡支店 当座No. 678599
 静岡銀行登呂支店 当座No. 1851
 清水銀行静岡支店 当座No. 1021

口座名義 株式会社SBSプロモーション

作業名
静岡新聞広告掲載費

売上額	消費税・地方消費税	御請求額
5,630,000	563,000	6,193,000

名称仕様	数量	単位	単価	金額	備考
10%対象 税抜金額				5,630,000	課税
10%対象 消費税				563,000	課税
静岡新聞・朝刊・記事下・全県版・全15段・ 3月21日(土)掲載				5,270,000	課税 10%
全15段・デザイン費				360,000	課税 10%